

グループ意見交換 その他の意見

ご意見・ご要望
今回の意見交換会は評価します。
厳しいことも発言しましたが佐久市と議会の発展を考えてのことです
区長の仕事量についても議会で検討してほしい。
議員活動をすれば本当にほかに収入源の確保は難しいのか。だとすれば、議員活動の精査をする必要がある。
議員は報酬が多いほどいいと思うが、今回のデータのみでは判断がつかない。理屈はどちらにもつけられる。
今はネットなどを使えばかなりの情報が取れるそれらを駆使した活動をしていけば、兼業も可能になるのではないか、またそういった取り組みはできないのか。
資料を見ても判断材料にはならないし。わからない。結局は類似団体との比較をするしかない。
本気でやる気がある人が、出ないのであれば報酬は成り手不足解消にはならない。
ギカイの窓を何人の人が読んでいるのか調べた方がよい
議員活動が伝わらない、若い人に伝わるように広報に工夫して欲しい。また投票率を上げる努力が必要だと思います。
若い人にも議員の仕事が解るよう広報に工夫して欲しい。
議員は当選した時を気持ちを忘れないで日々活動して貰いたい。
長野県の報酬のデータがほしい。比較ができない。なり手が少ないのは区長も同じだ。区長報酬についても検討すべき。職員が減っているので、その仕事は区の方に卸されてきているのではないか。議員にも状況を理解してもらい、議論に入ってほしい。定数は比較対照できる資料が欲しい。
なるべく選挙費用の負担を少なくするために、公費でポスター、遊説カーなどの経費を出すことになってきている。
議員のなり手不足については、主権者意識の低下にあると思う。若い人が選挙に出やすくするためには、選挙費用がかからないようにすることも必要。 議員の活動については、政策立案を重視して、冠婚葬祭を簡素化することも必要。報酬と定数については、ある程度リンクするしかない。
この報酬では低くて、議員に出ようと思わないと思う。
4年後に落選したときに、復職できるような何か保証があれば、議員のなり手はいると思う。
政務活動費について、市民説明がないので、金額がいくらで、どれくらい活動しているかわからない。
政務活動費の金額と活動内容を市民にアピールすべき。
区要望は区長を通じて実施しているが、議員も関わり合いを持つべきでは。
報酬について市民の認識が低いこと、さらに議員の活動内容が市民に見えていない。
議会に対して市民が関心を持つような議員活動が必要ではないか。
報酬については説明を受けたが、議員活動の状況が見えてこないもので、即座に安い高いかの判断はできない。
報酬の他に個人の研修や調査に対する交通費や昼食代は公費で支出すべきではないか。
物価等の値上がり分をルール化して報酬に反映したらどうか。
魅力の有る議会活動を進めて欲しい。
議員活動を市民等に報告しながら、市民と議員間で自然に会話の出来る信頼関係が大切ではないか。
供託金が高い
これからは脳力格差の時代。東信地域の学力低下が甚だしい。議員にももっと勉強してもらいたい

グループ意見交換 その他の意見

ご意見・ご要望
政務活動費を勉強の費用にしてもらいたい
議員の活動は大変だと思う
対局を論じてもらって、地域ごとに良い人を推薦する。そしてその働きに見合った報酬を与える。均衡ある発展が望める、その後社会保障を考える
専門性を持っている議員で少数の定数、高額な報酬or大人数で少額報酬か。日本の議会は中途半端である
夜間・休日議会を
調査・研究・討論・政策立案・検証。このために使うお金を市民の同意を得て使う。
兼業をしないで議員活動をしっかりやるべきだ
定数は多くの議員で色々な意見を出し合った方が良い
一票を投じた議員のチェックを。
市民に色々なことを発信していくべき
ギカイの窓等、市民が見てくれる工夫を
監査制度を変えてもらう。市民にわかりやすく。皆、関心が無い
活動量調査は、ボランティア・政党活動は別枠にすべき
議員活動の内容を具体的に伝えてほしい
働いている時間に違いがある。
報酬検討委員会において、なぜ、据え置きになったのか、という内容が分からないので、説明がほしい
他議会、県議、国会議員などの実際の報酬を示さないと、順位だけでは比較が難しい。
市民から選ばれた人に対し、補償というのはどうか。
区長行政になっているではないか。
一生懸命活動する議員にとって、政務活動費が低い。
政務活動費は党派に入るということであるが、個人が自由に使えないのはおかしい。個人が使える様にするべきである。
議員報酬が欲しくてやっているのか。若い人が議員になりたいと思える状況を作って欲しい。
ケーブルテレビで定例会を見ているが、今の質疑、応答のやり方では項目に関してだけの内容で、国会中継の様なやり取りでなければ誰がやっても同じではないか。
職員・議員の人数は適当なのか？議員はどう考えるか？
報酬は一律でなく子育て世代に厚くする方法もいいのでは。
区長の仕事量が過重だ。手当は誠にわずか。議員のやるべきことまで背負っている。日々自己出費を重ねている。区長制度の在り方全体を検討すべきだ。
なぜ今これを、との感じもする。議員の個々人の活動が市民に見えていない。
報酬、定数は現状ではどうこう言えない。
佐久市の財政状況と財政に占める議会費・議員報酬は？ 議会費はどう決まるのか？
地域に押されて出ているだけの議員もいるのか？ずるずるのスタイル？議会質問も見るがもっと市民のためになる活動を。議員の魅力を示して（発信して）ほしい。
このようにテーマを投げかけられると色々考えるのに大変良い。区長会の在り方ももっと検討されるべきだ。人口減⇒区長のなり手不足⇒任務増える⇒ 悪循環
市の職員に臨時職が増えているようだが、窓口で見ていると仕事ぶりに疑問を感じるが多い。
女性ももっとこんな場に出るべきだと思う。若者にもっと広げる努力をしてほしい。

グループ意見交換 その他の意見

ご意見・ご要望
若者向けのアンケートを取るべきだ。意見や考え方を把握することが大事だ。
若い人たちへの影響広げるにはSNSの活用をすべきだ。個別でと言うより議会レベルでの活用を。
他市の報酬審議会などの議会改革の現状はどうか。
議員の活動を細かく把握していない
最低報酬ベースを決めておいて、仕事を多くした場合上乘せするのはどうか
議員活動をする中で現在の政務活動費では少ないのではないか
世間との比較が必要
税金を使っているので議員としての自覚が必要
市民意見を吸い上げるためには人数は必要
そもそも若者に議員を目指す心意気が無い
普通の人より報酬は多いと思う
若い人は選挙があるから目指さない
選挙をしないで、一定の枠で議員を推薦するのはどうか
急な資料説明で考える余裕がない。どう判断していいかよく言えない。現状額が安いかわかりか言われても何とも言えない
一律同額はいかかなものか。意欲的にやっている者とそうでない者、またはキャリアで差があってもいいのではないか。議会中に居眠りが目立つ人が居るがとても気にかかる。
政務活動費をもっと増やす方法もある。
市長との比較が出ていたがどんな意味があるのかよくわからない。
議員の活動日数201日が多いのか少ないのか、他市の状況は数字でつかめるか、データ欲しい。
ボランティア、政党活動のカウントはどう考えたらいいのか。
額を上げれば若者が議員になりやすいかは？ 議会の魅力を広げることが必要
現状レベルのままでは若者が入ってくるのは正直無理だと思う。年金、退職金などゼロでは。飲み会が多いようだが若者は敬遠するだろう（自前出費、年齢差など）
議員定数を減らして報酬を上げるというのは整合性が無い。市の財政からみれば、上げてても良いが、同額でも市民生活は成り立つので、議員の中身がしっかりしていなければ整合性が取れない。
合併前は、議員がもっと身近にいた感があったので、ただ定数を減らせば良いというものではない。
区長の方が色々やってくれるので、身近にいない議員の理解ができていない。また議員からの情報が少ないので、議会活動のアピールをしてほしい。また身近にいたほうが意見の反映ができるのではないか。
月収の資料はあるが年収ベースではどうなのか。
議員としてやっているのやりがいを知らせていくべき。
定数割れ、立候補者が減ってくることで、二元代表制が崩れるのが危惧される。少子化だけでなく考え方、生き方が変わってきている。賃金だけでは無い。報道等により、悪いほうにイメージしている事もある。市民の声を聞くことが大切である。アピールの仕方を考えたらどうか。例えば「行政に関心がないのはなぜか」、「なぜ議員に関心がないのか」、「どういうところに関心がないのか」、「議員に聞きたいことは何ですか？」など
報酬上げろではなく、何が問題かを提起すべき
地域を良くしていこうと思っている人が減っているのではないか。

ご意見・ご要望
<p>今回議員の誘いを受けたが、大変なテーマ。議会、議員の目的、使命は何かを考えたとき、行政は市長をトップとして、職員が行政を行う。議会はチェック機関である。色々な変遷がある中で、私は昭和13年生まれの80歳。戦中派、軍国主義教育の小学校時代、終戦、戦後を見てきた。市議会、町議会議員の活動は地域の代表、団体の代表としての活動がある。行政で見ると、区長会の充実化が図られ、行政活動が区長等、行政末端の扱いが進んでいる。市職員の仕事の見直しから区の仕事が増えている。議員の活動は時代により、権限、権威が少なくなってきた。行政がスムーズにいく良さもあるが、危険。行政の独走を許すことになる。議員のチェック機能強化が必要である。</p>
<p>区長は役員会など、会議も多い。10月から12月の3か月で40回もあった。議員より区長の方が多い。12月には、建設事務所や知事にも陳情に行っている。議員より区長の方が動いている。</p> <p>一体どんなチェックを入れるしているのか。例えば川が氾濫する、その予防的な事を区長はしている。区長を市は支援するべき。</p>
<p>40年公務員でいた。うるさい議員、いやな議員が減った。4年に一度、金を使い、頭を下げて議員になっても市長に対して物言う議員が少ない。市長の部下のような議員はいらない。つっこんでこそ、職員が育つ。魅力ある選挙、議員が必要。選挙にはならなければならない。議決要員の議員は要らない。</p>
<p>チェック機関として、ちゃんと勉強しているのか、行政の弱点や問題をチェックしているのか、それが市民に分かって頂けていない。</p>
<p>議員の若手が育たない、魅力がない事の主目的が報酬であるという受け止めをした。議会の第一がチェック機能なら、社会の修羅場をくぐっていない孫みたいな議員ではだめではないか。報酬からではなく、自己研鑽、研修が必要。</p> <p>市民に対して、佐久がすばらしい、呼びたいと言われる街づくりをする議員としての自己研鑽をすることがまず第一。佐久市と同格ぐらいの他自治体の報酬のサーチをしたことはすばらしい。議員が自らの金を口にしたのは高く評価したい。</p> <p>審議会はどんなメンバーか。権限を持った人を選ぶべき。提案を見直し、国の人事院のようなものなのだから、しっかり人選し、協議、検討すべきだ。</p>
<p>報酬を上げれば若い人が飛びつくかどうか。無投票は困るが、アップだけでは無理。まず区長手当を上げてほしい。</p>
<p>地区から若者が出ていき、高齢化している。そうした状況が、区長へのしわ寄せになっている。こうしたことを含めて、検討していくことが必要。</p>
<p>報酬審議会の委員をやったが、その時に感じた第一印象として市民の皆さんは議会議員の活動を十分に理解していないと感じた。退職金はない、年金もない、4年に一度の選挙で、身分の保証もない、サラリーマンから転職して議員をすることは実際収入も減るので厳しい状況である。</p>
<p>議員のなり手不足なので、報酬を上げたいということですが、例えば民間企業でしたら人手不足を補うなら、ただ給料を上げるということだけでなく、議員になりたいという人がいないから給料を上げたらどうかということだけでなく、そういう議論にはならないと思う。今の議員さんが若い人を、次の人材を育てる努力をしなければいけないのでは、そういう努力が必要だと思う。</p>
<p>議員が何を活動しているのか、あまりよくわからない。</p> <p>議員の活動の日数が200日と報告したが、議会がある日以外の時に何をしているのか本当にわからない、そういうことでは報酬が少ないのではないかとと言われてもわからない。</p> <p>若い人が立候補してほしいというのであれば、得票数が少なくてなれるには定数が多くなれば若い人がなれるようになるのではないかと。</p>

ご意見・ご要望
<p>今の議員はもっともっと勉強しなければいけない。 例えば予算書を読むにも、専門的知識を勉強しなければいけない、県会議員の話も出たが市議会議員も多くの会合に出ている、そういう意味からも勉強しなければならないことがいっぱいあるし、大変である。</p>
<p>議員からの発信が少ないと思う、もっと発信が必要なのではないか、そういう意味でそれがないから若い世代が興味を持ってもらえないのではないかな</p>
<p>ある意味、佐久市は平和で市民の皆さんが特に困っていることがないのではないかな、そこにも問題がある、議員の方から、みなさん佐久市にはこういう課題がありますよ、という広報活動、おしらせをしていただきたい。</p>
<p>初当選の平均年齢も知りたい。60、70代は年金がある。</p>
<p>区長は月に21日以上は出席しているが金額はぜんぜん少ない。</p>
<p>議員職の魅力がない→実績が必要。民間なら仕事しない人に給料はありえない。一律というのは決まっているのか。能力査定はどうか？</p>
<p>報酬の議論より議員の魅力をアピールしたり、もっと市民に関心を持ってもらえるように考えたらどうか。</p>
<p>区長の手当ても上げてほしい</p>
<p>「ギカイの窓」の一般質問で「検討します」という答えはどうなったのか知りたい。 選挙は無投票でもいいと思う。定数も減らして、市民が「これじゃだめだ」となったら選挙になる議員は、ローカルな人もいるし、全体を見ている人もいる、もっとグローバルな視点を持ってほしい</p>
<p>240区もあるので合区化してほしい、議員も提案してほしい。</p>
<p>総務課は100区くらいを目安にしているので、議論してほしいと言っている。</p>
<p>市議会の報酬だけでの生活は苦しいと思うが兼業では難しいのか。現状の報酬であれば、議員にも社会保険と退職金制度もあっても良いと思う。</p>
<p>市長は給料で議員は報酬の違いを教えてほしい。</p>
<p>今議員のなりて不足と言われているが、果たして議員報酬を上げるだけで解決出来るのか。また若い人の議員に成りたい人は多いのか調査をして貰いたい</p>
<p>以前市議会議員は、名誉職でお金にはこだわらないで働いていたが今は、時代も変わってそうも言ってもらえないと思う。長野県の人口、面積等同等な所と合わせると良いと思います。</p>
<p>市議会議員選挙で立候補者が定数に達しない場合どうなるのか教えて貰いたい。また議員定数は、行政で決めるべきだ。</p>
<p>議会の仕組みと役割をもっとPRして市民に解るよう努力して貰いたい。</p>
<p>議員定数は増やすにしても減らすにしても、もう少し検討して頂きたい。</p>
<p>期末手当は、多い。</p>
<p>議員報酬をいくりにしたいのか。具体的に金額をあげてもらいたい。モデルケースを出して市民が納得行くような報告も必要。</p>
<p>とにかく市民が解るような議員活動を行い市民の声を絶えず聴こえる体制を工夫をして貰いたい。</p>
<p>議会と語ろう会昨年5箇所だったが、議員の参加人数少なくてももっとこまめに多くの会場で行ってほしい。</p>
<p>働いている議員とそうでない議員とそれぞれ違うと思う、活動している人とそうでない人と違っても良いのではないかな。</p>

ご意見・ご要望

違う地域の市と比較してもそれぞれ財政力が違うので単純に比較してはダメでは、年570万円は少ないとは言えない。

区長も年間180日くらいは用事がある、区長の手当を考えて。

しかし区長はお金でやってるわけではない、地域の為だから報酬があるからやってるわけではない、議員のなり手が少なくなるのではないかと言うが、

報酬を上げればよいという問題ではない。もっと、別に考えなければならないことがあるのではないか。

ほかの市や地域の例を持ってきて、議員の給料だけを上げたとしたら市民の皆さんから不満が出ると思う。給料ではなくて、政治に使う政務活動費をもっと上げて、きちんと上げて、活動している議員がもっとも活動してもらえばよい。

ほかの議員と競争も生まれて、それを市民が見ていてほかの議員にも良い影響があるのではないか

議員を昼間やりながら、兼業でやればいい。

保障がないとか、議員年金とかという話であれば、議会議員を一つの職業として位置付けるということか？それはどうかと思う。職業議員が本当に良いのか。

報酬審議会にも出たことがあるが、反対の声が多かった、元々地元に住んでいる人からの反対が多かったように感じた。この市では議員に対して不信感があるのではないかと感じたことがある

逆に市長と教育長の給料がとても高いと感じた、議員の仕事について説明で活動量ということで量の話が出ているが、質に関する話が出てこない。議員が市民から評価されていないと思う。他団体との比較というだけでは地元の人の理解を得て説得することは難しいのではないか。

政治活動をもっと明確にやれば、もっと費用を使っても良いのではないか、頑張ってる議員が政務活動費を使って活動すれば、報告活動をすればその地域でも評価が上がるのではないか、やはり財政力が大事になってくる。

隣の市の議長がクラウン乗ってるから、オラも軽トラじゃかっこ悪いという考え方はダメ。

議員の報酬を市の職員の給料と比較しているのはおかしいと思う。

活動している議員の活動を税金できちっとフォローしてあげる体制づくりが必要ではないか。若い議員が欲しいというが、活動を費用の面から保証してあげればよいのではないか。

議員のなり手が少ないと言うが、そもそも議員の活動が見えていないので、魅力がないことが原因なのでは。

区長会長は、議員よりたくさん市役所へ行っている。多いときは、月に28日だった。当て職も多い。区長手当は3万円ほどで、区長会長の手当ではない。

市長は、議員よりはるかに飛び回って働いている。市長や市職員との比較は、主旨が違うのではないか。

議員には、目に見える活動をしてほしい。区長と議員の懇談を継続していくことがいいのではないか。

全体を通しての意見として「議員活動の見える化」が必要。